CCSコーヒーが毎月お届けするコミュニケーション誌

CCS COFFEE NEWS

Coffee & Communication

8
2020
vol.523

キンタマーニ山麓を望む

今月のコーヒー

8月のおすすめ

バリアラビカ ゴッドマウンテン（インドネシア）

甘味と豊かなコクを持ち、甘酸っぱさを余韻に残す、絶妙な風味のコーヒー

黒糖のような甘味と豊かなコクを持ちながら、青リンゴのような甘酸っぱさを余韻に残しつつ、絶妙な風味のコーヒーに仕上がります。ホットはもちろん、アイスコーヒーでもおいしい一杯を楽しめます。

コーヒー業界の最新情報！

COFFEE TOPICS

2020年 8月版

ブラジル・サッカー連盟（CBF）発表

コーヒーを使って ウイルス検査

世界各地で、プロサッカーリーグの開催が始まっている。そんな中、サッカー王国ブラジルでも開幕を控え、新型コロナウイルス対策として、極力人的接触を避け、ロッカールームへの立ち入り規制、トレーニングの小グループ化、体温測定の実施等に加えて、コーヒーを使った嗅覚テストの実施も行うと発表。これは、ウイルス感染者の多くが嗅覚機能の欠落という症状を訴えることから、CBFでは、嗅覚に異常を感じている選手には、鼻先5センチの処にコーヒーカップを置いて香りが検知できるかを判定して、不可の場合はPCR検査を受けるという手順。

さすがコーヒー大国ブラジル、感染者数世界第2位に急伸している今日、コーヒーが少しでも役に立てれば、という期待を持ちたい。

ゴルフ・ラウンド前にコーヒー飲む、飲まない？

コーヒー党のミケルソン vs 飲まない派のランガー

ミケルソンは大のコーヒー党として知られている。昨年、思い切ったダイエットを敢行した時はコーヒーと水しか飲まない過酷な断食に挑んだ。「コーヒーを飲み続けているから、この10年病気ひとつしていない」と豪語するほどである。

一方のランガーは「試合前・試合中には、一切コーヒーは飲まないことにしている。昨年はコーヒーを飲んで酷い目に遭ったからね」と苦い経験の理由を、「ラウンド中に雷雲が近づき、試合は一時中断になり寒かったためにコーヒーを飲んだところ、再開後のショットはカフェインが効いたのか連続3ホールとも飛び過ぎてグリーンをオーバーして、全てボギーとなってしまった。以来、試合前・試合中に一切コーヒーは飲まないことにしている」と語る。

「アイスコーヒー」「ミルクティー」「タピオカ」は通じません。

「和製英語」にご注意!

私達に身の回りには、たくさんの和製英語が氾濫しています。例えば表題の「アイスコーヒー」や「ミルクティー」等も海外では通じません。では、何て言えば良いのでしょうか？

「アイスコーヒー」のアイスはそのままでは「氷」という意味なので、"ICED COFFEE"で「氷で冷えた」という意味で使うのが正解。

「ミルクティー」は"TEA with MILK"が正解で、因みに「レモンティー」は"TEA with LEMON"です。

「タピオカ」は"BUBBLE TEA"です。「タピオカ」は英語では、"TAPIOCA BALLS"ですが、海外でも人気の「タピオカ・ミルクティー」はその見た目から"BUBBLE TEA"もしくは"PEARL MILK TEA"と呼ばれています。この場合は"TEA with BUBBLE"ではないのでご注意を。

（会長 服部卓也）

コロナ禍において喫茶・カフェに求められる「4つのC」―中編―

コロナ禍において、弊社が考える喫茶店・カフェに求められるポイント「4つのC」。ソーシャルディスタンスが求められる今だからこそ、お客様に寄り添った親近感のある接客が重要という内容で紹介した、1つ目のC「コミュニケーション（Communication）」に続き、今回は2つ目のC「クリンリネス（Cleanliness）」を紹介します。

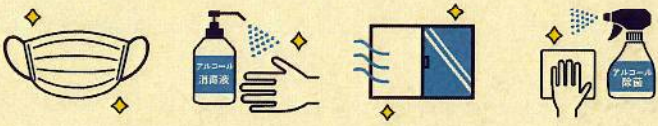
飲食店運営のきほんのき、クリンリネス

お客様の衛生意識の高まりに応え、店の清掃・清潔・衛生管理に一層気を配らなければならず、そのアピールが必要です。お店には感染リスクを最小限に抑える取り組みが求められており、全てのお店が試行錯誤しながら実施しています。「QSC」のクリンリネスが有名ですが、お店での取り組みをお客様に見える形でアピールできているかと言われるともう一歩ではないでしょうか。出勤前の健康チェックや、キッチンでの細心の注意を知るお客様はほとんどいないように思います。

コーヒーや食事のおいしさだけではなく、友人との会話や店員とのかかわりもまた「外食の楽しさ」です。現在、お客様の頭の中で「外食の楽しさ」と天秤にかけるのは「感染の恐れ」です。とするならば、お店の営業が再開した今、気を配るべきは「ウイルス」そのものから「お客様の意識」へ移さなければなりません。

顧客に行動を促すための心理的アプローチとして「マズローの5段階欲求」というものがあります。人の欲求には「生理的欲求」「安全の欲求」「社会的欲求」「承認欲求」「自己実現の欲求」の5段階あり、人はこれらを順々に満たしていくという法則。「生理的欲求」とは食欲・睡眠欲などで、その次の「安全の欲求」とは安心できる環境で暮らしたいという欲求があります。今回の新型コロナウイルスは、まさに安全・安心を脅かすものであり、お客様の「安全の欲求」を満たすことこそ、店舗運営の前提条件になります。

一度利用してもらい、ここは大丈夫だと認めてもらえれば、リピートはされやすくなります。お店を利用したくても慎重になってしまうお客様に、感染対策、衛生管理をアピールし安心感を与えることに取り組んでいきましょう。



秋ブレンド「熟」のドリップバッグも販売開始!

季節のコーヒーは、好評をいただいて提供する店舗が増えています。中でも特に人気の高い「秋ブレンド"熟"」。豊穣な実りの季節"秋"をイメージして、完熟の甘い香りと良好なコクとボディのあるコーヒーに作り上げました。

今年の秋はドリップバッグを新発売!

ティーバッグタイプでさらに手軽で便利だと評判のドリップバッグは、カップに入れてお湯を注ぐだけ。2分待って取り出せば美味しいコーヒーが出来上がります。ちょっとした手土産用としての6袋入りや、1袋単位でのレジ横での販売も可能です。ぜひご検討ください。

秋季限定コーヒー「熟」

袋タイプ内容量:200g(豆)
ドリップバックタイプ内容量:10g
販売期間:2020年9月1日~11月末日
納品可能期間:2020年8月20日~11月15日

※試飲用として40gをご用意しております。
※詳しくは営業担当までお尋ねください。

好評! 口座引落サービス

月々のお支払いを便利で確実な口座振替で手間要らず

便利 金融機関へ行き、振込手続き・操作の手間なし

確実 支払い忘れや金額の間違いなど心配なし

手数料0円 利用にあたり手数料なし

昨年秋に始まった、売掛金の口座引落サービス。開始と同時に多くのお客様にご利用いただいております。ご利用のお客様からは「便利になった」「現金を準備しなくても良い」などの声をいただき、好評です。まだご利用されていないお客様は、一度担当営業にご相談ください。

総務部・経理課　☎052-741-3066

新メニューのアイデアにどうぞ!

CCS直営店のイチオシメニュー

復刻!
夏の好評メニュー

果皮入りレモンフローズン

レモンの果皮がたっぷり入った皮ごと食べるビタミン氷菓

サイズ限定 Sサイズ ¥380(税込)

ざくろと果実のソーダ

ざくろ・クランベリー・赤ぶどう・ラズベリー4種類の
フルーツのおいしさをギュッと詰め込んだすっきりソーダ

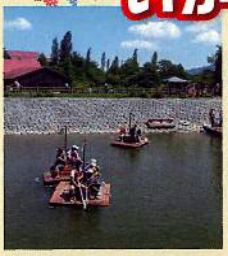
Sサイズ ¥370(税込)/ Mサイズ ¥420(税込)
Lサイズ ¥480(税込)

詳しくは営業担当へお問い合わせください。

モクモク手づくりファーム からのお知らせ

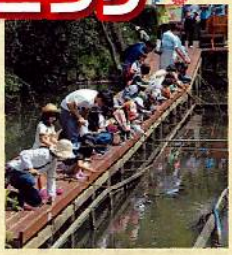
大人もこどもも楽しいイベント開催中!

いかだ遊び 参加無料 ザリガニつり



いかだに乗ってオール片手にこぎ出そう! みんなで力を合わせて池一周してきてね!
時間 11:00~15:00

水の中にひそんでいるザリガニをつりあげよう! 釣ったザリガニは池に戻してくださいね。
時間 10:00~16:00



他にも多数イベント開催中! 詳しくはモクモク手づくりファームホームページをご覧ください。

当園では、新型コロナウイルスをはじめとする感染予防および感染機会を減らすための適切な環境づくりに努めております。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

伊賀の里モクモク手づくりファーム 三重県伊賀市西湯舟3609 TEL.0595-43-0909
入園料500円(3歳以上) 開園時間 9:00~17:00 http://www.moku-moku.com/

喫茶店探訪

CCSコーヒーを扱うお店をたずねて

三重県川越町

コーヒハウス ユカリ

～ コーヒーと手作りの日替わり弁当が人気のお店 ～

長年、飲食店で修行されたマスターが、1993年に名四国道沿いにオープン。ハンドドリップで淹れたコーヒーとボリュームたっぷりのサンドイッチは地域のお客様に人気です。

また人気の定食には「蛤（はまぐり）」の赤だしが付きます。その中でも一番人気の「日替りユカリ定食」は、はるばる車で1時間程かけて来られるお客様がいらっしゃるほど美味しいと評判です。こちらにお越しの際は、ぜひ一度召し上がってみてください。

MENU

- ●ブレンドコーヒー ¥420
- ●アイスコーヒー ¥420
- ◆モーニングサービス 6:30~10:30
  - ・他、モーニングセット 2種類
- ◆ランチサービス（平日のみ）11:30~14:00
  - ・日替りユカリ定食（飲物付） ¥1,100
  - ・定番ランチ 8種類 ¥690~

三重県三重郡川越町当新田中通418
（伊勢湾岸自動車道 みえ川越ICから車で5分）
TEL 059-363-3903
営業時間／6:30~17:00
定休日／火 席数／40席 駐車場／11台

地図は
こちらから

「今月のコーヒー」として、元気なお店づくりにいかがですか？

来月のコーヒー

9月のおすすめ

KANJUKU（完熟）（ブラジル）

芳醇なコク・香りと柔らかな甘味を備えた口当たりのよいコーヒー

KANJUKUは、ブラジル・ミナス州南部のコーヒー栽培に最適な高原地帯にあるクルゼイロ農園で生産されています。コーヒーチェリーを樹上で赤ワイン色になるまで完熟させたコーヒー豆を布取りし、天日で自然乾燥。さらに干しあがったコーヒーチェリーを45日以上倉庫で寝かせ、甘味を染み込ませます。船積みの15～20日前に脱穀・選別し、タイプを揃えた後、日本に向け船積みします。樹上で完熟させているので甘味が強く、コク・香りなど自然の芳醇さを十分に含んだコーヒーとなります。クルゼイロ農園は一家で経営し、約100年続いています。所有者でマネージャーであるカルロス氏は、1960年に農学者として大学を卒業し、それ以来コーヒー栽培一筋。現在は息子さんが中心となってコーヒー事業に取り組んでいます。コーヒーの栽培品種はムンドノーボを中心に、様々な品種に取り組んでいます。

抽出方法　ペーパー　サイフォン　ネル

詳しくは営業担当までお問い合わせください。

CCS 70周年企画

ボン・ボヤージュ
コーヒー新時代を目指して -8-

1960年代中盤からの喫茶業界拡大の波に乗り、中米珈琲商会も合資会社から株式会社に改組し、1973（昭和48）年には、中区池田町から現在の千種2丁目の地に焙煎工場を併設した本社社屋を竣工した。この間、小生は1970（昭和45）年大学を卒業し、家業を継ぐべく中米珈琲商会に入社し、その際、父に「コーヒーの勉強を本格的にしたいので、生産量世界一のブラジルに行きたい」と希望を伝えた。

コーヒー消費拡大時期だった事もあり、輸入各社は毎年、生産国から関係者を呼び、拡販の為「産地事情説明会」を開催していた。その講師の一人がブラジル・サントスにある、コロラド輸出入会社の日系移民で、後年「世界一のコーヒー鑑定士」の称号を得るクラシフィカドール・小室博昭氏あった。喫茶チューベーで、テストスプーンを「チュウチュウ」させながら「ブラジルは余り使っていないね…」が初めての会話であった。介添え役は後年SCAJの会長を務めた丸紅の林　秀豪氏であった。後に、小室氏からは「ひ弱なボンボンが、遠い異国の地で研修に耐えられるか心配であった」と聞かされた。

そんな出会いの後、現在も弊社のメインコーヒーサプライヤーである、丸紅、石光商事、ワタル各社のお口添えや、父同士が懇意にしていた関係もあり、故人となった富士コーヒーの前社長・塩澤敏明氏と共に1971（昭和46）年7月、2年半に亘るブラジル研修のスタートを切った。（続く）

（会長 服部卓也）

シーシーエスコーヒーニュース vol.523　2020年8月1日発行　企画編集 稲葉 茂
シーシーエスコーヒー株式会社 本社　〒464-0858 名古屋市千種区千種二丁目16番17号 Tel.052-741-3066（代）
【夜間・休日緊急連絡先】 服部…052-775-5788　徳田…080-4833-6938
www.ccscoffee.co.jp